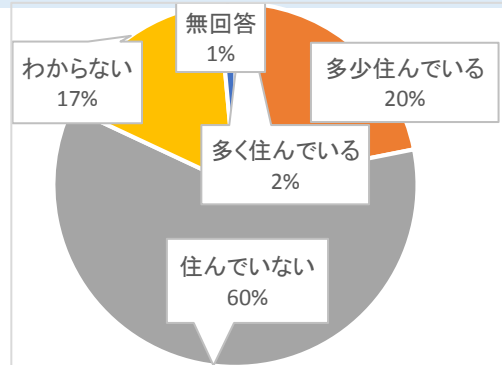


日本人向けアンケート集計表

【問1】近隣に外国籍住民が住んでいますか。

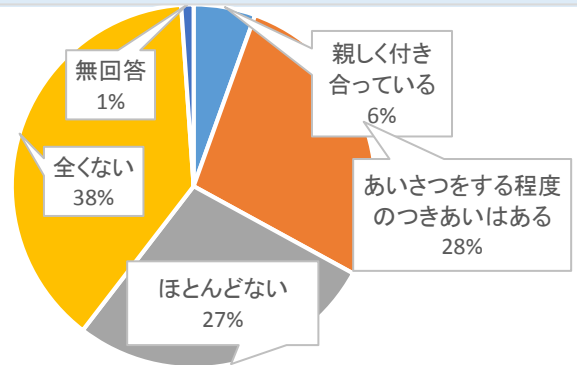
多く住んでいる	6
多少住んでいる	85
住んでいない	250
わからない	69
無回答	6



問1で「多く・多少住んでいる」と答えた人のみ

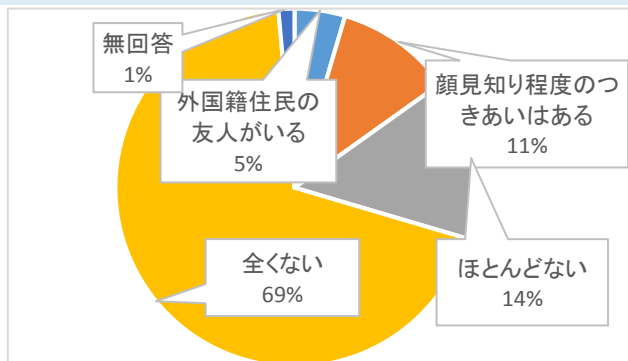
【問2】近隣の外国籍住民とのつきあいはありますか。

親しく付き合っている	5
あいさつをする程度のつきあいはある	25
ほとんどない	25
全くない	35
無回答	1



【問3】近隣以外で外国籍住民とのつきあいはありますか。

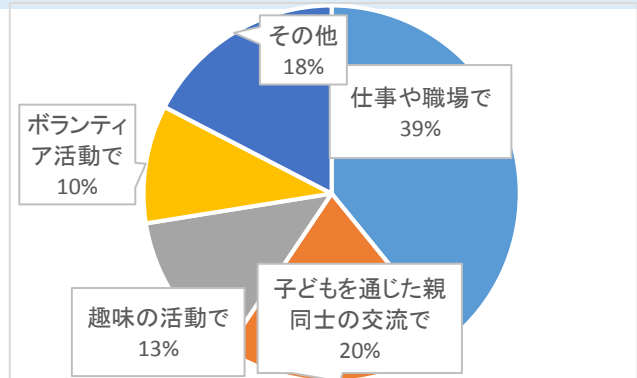
外国籍住民の友人がいる	19
顔見知り程度のつきあいはある	44
ほとんどない	60
全くない	287
無回答	6



問3で「友人がいる・つきあいがある」と答えた人のみ

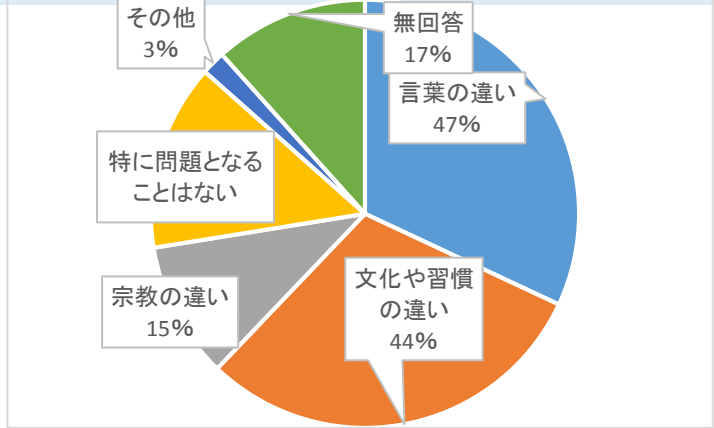
【問4】どのようなところでつきあいがありますか。

仕事や職場で	27
子どもを通じた親同士の交流で	14
趣味の活動で	9
ボランティア活動で	7
その他	12
無回答	2



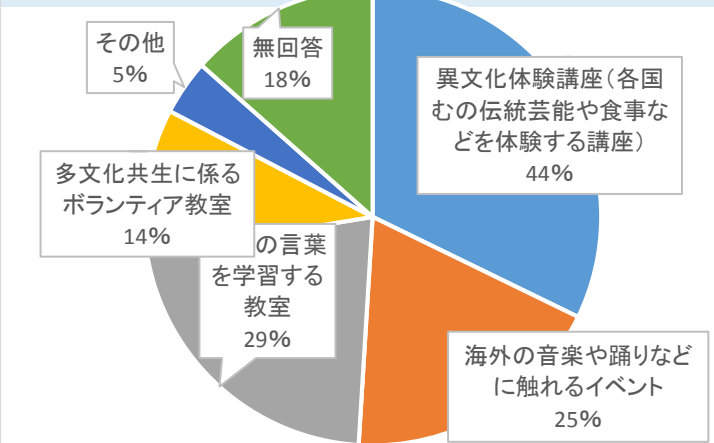
【問5】 外国籍住民との交流でこれまで課題となったこと、または交流するにあたり課題になるとと思われるものはありますか。（複数回答可）

言葉の違い	195
文化や習慣の違い	184
宗教の違い	63
特に問題となることはない	86
その他	11
無回答	71



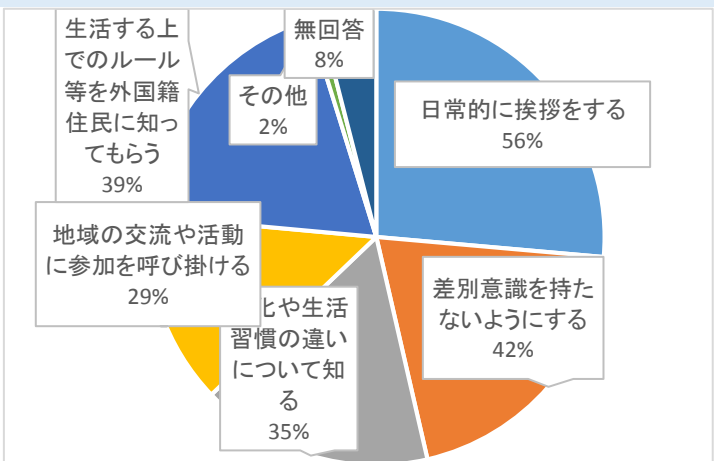
【問6】 外国籍住民との相互理解を深めるためにどのような機会があれば参加したいと思いますか。（複数回答可）

異文化体験講座(各国むの伝統芸能や食事などを体験する講座)	182
海外の音楽や踊りなどに触れるイベント	106
互いの言葉を学習する教室	121
多文化共生に係るボランティア教室	58
その他	22
無回答	76



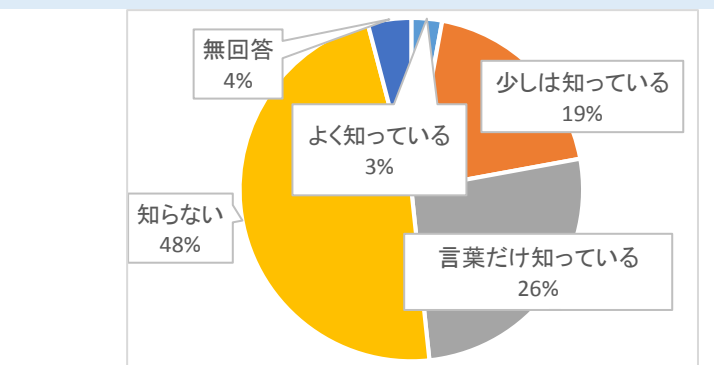
【問7】 外国籍住民との相互理解を深めるために地域で必要と思うことは何ですか。（複数回答可）

日常的に挨拶をする	231
差別意識を持たないようにする	175
文化や生活習慣の違いについて知る	144
地域の交流や活動に参加を呼び掛け	119
生活する上でのルール等を外国籍住民に知ってもらう	164
その他	7
無回答	35



【問8】 多文化共生という言葉・考え方について、どの程度ご存知ですか。

よく知っている	12
少しは知っている	80
言葉だけ知っている	109
知らない	198
無回答	17



【問9】多文化共生に関する取組などに関しましてご意見・ご要望がございましたら自由にお書きください。

日本文化は外国人に対してやさしすぎる。異文化で同ほうと同じように上手く行くはずはなく、表面的なつきあいでOKとすべき

異文化交流などイベントを積極的に行っていくべきだと思います。

文化別でのイベント

今後、国や地方が成立していくためには外国の方の力が必要になってくると思うので外国の方々が住みやすい町づくりにしてほしい

地域の祭りに参加する・外国人と地域の人の中に誰かが入る

多文化共生の考え方意味を周知することが大切だと思います

今後の社会に於いて必要不可欠な事案になると感じる。様々な文化や風習をお互いが知り共有することで新たな社会を構築することができると思う。

外国人への地域文化などの講習等を実施した方が良いのでは（最低限の生活ルールを含む）

若い労働力が不足する為地域に外国人を受け入れるために文化交流を初めて日本を理解してもらう必要があると思う

研修学習が必要

多文化共生と言ってもわからないけど、文化の違いでいざこざがないこと、いろんな事件が起きないことを願っている。

朝夕の挨拶はなさいます。

言葉がわからないからかわりたくない。

町でのイベントに問いかけしてみるとか

国籍や言語などの違いはあっても交流などを通してお互いを理解していくことが大切。誰もが差別なく接していくことが大切。地域で取り組んでいくことが大切。

パンフレットの配布

外国人でも日本人と同じように接するべきだが最低限の常識やルールは知ってもらいたい。

外国の方の母国語での表記が必要

最近とくに外国人が増えたと思う。公共施設のスタッフに外国人を雇ってもいいのではないか（保育園役場など）

相手の文化を知ること大事だが、ここは日本。圧倒的に日本人が多いので、日本の文化を彼らにある程度教える必要が一番大きくある。

どの様な職・人数・国・年齢の方が居るのか？それにより文化交流の実施はよいと思います。

福岡市西区のオイスカ（他国の農業向上）の様に、基山町ふれあいフェスタ等の参加等に参加して頂く挨拶の実行

お互いに相手をよく知り思いやりのある付き合いが大切

多分化共生の意味が不明

まずは草スキー大会に多くの外国の方を参加してもらうことからでも

まずは挨拶をする。行政の指導で行事を行う

日本は今後益々の少子高齢化が進展する。外国籍住民とのコミュニケーションが重要になってくる。身近な共生社会を構築するためにはまず挨拶から。アンケートを活かした背策の実施を期待します。

日常挨拶ができるようになるといい

日本のルール（法律）自国のルール（法律）これこそ多分化で信頼と信用が必要。対話できる環境（安心して心を開いて）

ヨーロッパ寺で、問題になっくいるよつな問題が将来的に問題にならないか、充分注意が必要だと思います。

基山町がなぜこのような活動をする必要があるか、充分町民にアピールする必要がある。なぜこのようなアンケートをとるのか説明もない。アンケートをとるだけが目的でないはず。何の目的も無くこのような活動をするのは疑問を感じる。現在欧米で起きている問題についてよく検証しておく必要がある。つい最近まで基山町にはよそ者という言葉があった、私もよそ者である。変わり身が早すぎる大丈夫か心配である。お役所仕事にならないように期待します。

町内で顔を合わせた時は、こんにちはの挨拶はしている。相手（外国籍の方）も笑顔で挨拶されることがあるから気持ちがいい

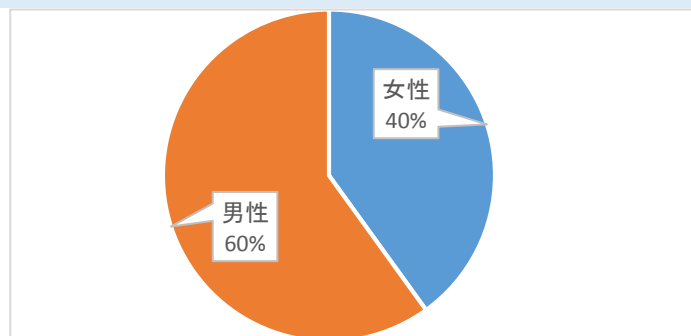
会合のときに参加をお願いして話し合いの場を多くもつこと

行政による交流の場の設定が必要と思う

あなたご自身についてお伺いします。

《性別》

女性	163
男性	244
無回答	9



《年齢》

10歳代	0
20歳代	11
30歳代	34
40歳代	39
50歳代	77
60歳代	153
70歳代	86
80歳代以上	8
無回答	8

